

## 国指定重要無形民俗文化財 蛭ヶ谷の田遊び

### 1 日時

平成31年2月9日（土）午後6時00分～午後11時00分（予定）

### 2 場所

蛭児神社（牧之原市蛭ヶ谷1番地）

### 3 内容

毎年2月中旬、蛭児神社で行われる豊作祈願の民俗芸能。夕刻から夜更けにかけて、楽器を使用せず、語りと所作だけで進行する。また、照明も境内に焚かれたかがり火のみである。

演目は、番外2番を含めた17演目。太刀や木刀を振って祭りの場を清める前半の演目（「四方切り」）と、「田打ち」「田植え」「稲刈り」など稲作の様子を再現する後半の演目に分かれる。このほか、杉の葉で作った「ほた小僧」と呼ばれる人形を、藁縄に結びつけて引き回したり、サクラの幹に結び付けたりする儀礼がある。

### 4 スケジュール ※時間前後の可能性あり

18:30頃～ 式典

19:00頃～ ほた引き（1番目の演目）・・・藁縄を激しく引き回す（撮りどころ）

19:30頃～ 四方切り・・・かがり火の前で太刀などを振る（撮りどころ）

21:00頃～ 田打ち。後半開始。

23:00頃～ ほた小僧を桜の木に結わえる。

### 5 見どころ

#### （1）平成24（2012）年、国指定重要無形民俗文化財に指定

静岡県で9件目、牧之原市で2件目（1件目は大江八幡宮の御船神事）

→ 県内で国指定の無形民俗が2件ある自治体は、牧之原市と浜松市のみ。

#### （2）学術的な貴重性

素朴で古式な所作・楽器の未使用

→ 楽器の伴奏がない点は大きな特徴。芸能の古い姿を残すと評価される。

#### （3）子授けのパワースポット

演目な中に登場する孕女に帯を巻いてもらい、それを身に着けると子が授かる。

田遊び当日、帯か下着を納めて参拝すると、子が授かる。

→ 子生まれ石、一幡神社など、近隣には子宝のパワースポットが点在する。

国指定重要無形民俗文化財

# 蛭ヶ谷の田遊び

日時 平成31年2月9日(土)

場所 蛭子神社境内

主催 蛭子神社 氏子会

問い合わせ 牧之原市教育委員会

社会教育課(相良文化財調査事務所)

TEL/FAX 0548-5310120